

なぐわし公園温水利用型健康運動施設

愛称は「PiKOA (ぴこあ)」

に決定しました



なぐわし公園温水利用型健康運動施設
イメージ図(鳥瞰図)

※施設のイメージとは？

本施設の基本計画において、施設整備における基本テーマを設けました。これをもとに、事業者から施設のデザインコンセプトが提案されました。また、施設のイメージをキーワードにまとめました。

【施設基本テーマ】

「市民の健康・活力・交流を創造する活動拠点」

【デザインコンセプト】

現地から展望する秩父連山の「山並み」を連

想させ、田園を駆け抜ける「風」、小畔川・田園・せせらぎの「水面(みなも)」をイメージした「大地の躍動感」を、流れる造形デザインとして表現

【キーワード】

- ① 健康・体力づくり
- ② 心と体のリフレッシュ
- ③ 地域交流の活動拠点・憩いの場
- ④ 地域の安心・安全に寄与

たくさんのご応募ありがとうございました

なぐわし公園温水利用型健康運動施設の愛称を募集したところ、百九十点の応募がありました。選考の結果、次の作品を愛称として決定しました。
市民の健康・活力・交流を創造する活動拠点となることを目的とした温水利用型健康運動施設。8月のオープンに向けて工事中です。もうしばらくお待ちください。

【愛称】

PiKOA (ぴこあ)

【提案者】

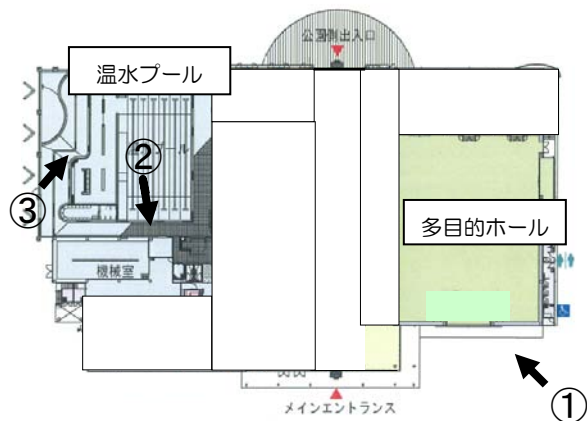
瀬沼進一さん(鯨井)

【採用理由】

- ・地域性があり、語感・響きが良く言いやすいため、市民の皆さんに親しみをもって覚えてもらえる。
- ・愛称のコンセプトが、施設のイメージ(※)に合致している。

【愛称の説明】(原文一部修正)

Piazza KOAZE (ピアッツァ小畔)の頭文字を取った造語です。Piazzaはイタリア語で「広場」を意味します。また、小畔はこの地域のシンボルともいえる小畔川から取ったものです。子どもから高齢者まで誰もが小畔川のせせらぎやそよ風に癒されつつ、日常的な運動や健康づくりなどを楽しむ憩いの場・地域の交流拠点となる広場として親しまれるよう、その愛称を「PiKOA (ぴこあ)」としました。



1階平面図

※矢印は写真を撮影した方向です。



②プール 間仕切壁



①外観



③プールサイド

工事現場を見てみよう

昨年12月に、建物の構造を鋼鉄製の部材で組み立てる鉄骨工事が完了しました。今年の1月からは、建物の屋根を造る工事に着手して、2月に終了しました。現在は、外側の壁を取付ける外壁工事を実施しています。①は施設イメージ図とほぼ同じ方向から撮影した写真です。向かって右側が多目的ホールですが、かまぼこ状の屋根の形がわかるようになってきました。

建物内部は、間仕切り壁や天井を設置する内装仕上げ工事を行っています。②の白い部分はプール室と機械室との間仕切り壁です。壁材は、気泡が入った軽量コ

ンクリートを板状にしたものを取り付けます。断熱性、耐火性がある材料です。この壁は、地震のときに大きく壊れて落ちてこないように、建物の揺れにあわせて動くように施工します。
建築工事の進捗にあわせて、設備工事にも着手しています。プールサイドには、資源化センターの余熱を利用した床暖房設備を設置します。③の黒く見える部分にしみないように覆っています。その上に熱を逃がさないように断熱材を敷いて、床暖房用の温水が通る配管を設置します。快適に利用できるだけでなく、転倒防止にもなります。

今後は、外装工事、内装仕上げ工事、設備工事を引き続き実施していきます。3月下旬からは、駐車場などの外構工事にも着手します。
工事の進捗は、おおむね工程どおり進んでいます。引き続き安全に十分配慮しますので、ご迷惑をお掛けしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

編集後記

気象庁の発表による「桜開花予想」では、さいたま市が3月31日、前橋市が4月4日と予想されました。なぐわし公園北側の小畔川堤防にも数十本の桜がありますが、開花はいつ頃になるのか楽しみます。本施設の愛称も決まり、いよいよオープンを待つばかりになりました。次号ではオープニングにあわせて行われるイベントの情報や利用料金などを皆様にお知らせする予定です。



堤防の桜(昨年4月)



案内図
(広報川越 No.1232 より)